

	平成22年度	平成23年度	平成24年度	平成25年度	平成26年度
日 野 第 一 小 学 校	「自分に自信がもてる子の育成」	「自分に自信をもてる子の育成」	「自分に自信をもてる子の育成」	「かわり合い 自分の考えをもって 伝え合う子供の育成」	「なかよく協力できる子の育成」 ー豊かにかかわる体育学習を通してー
日 野 第 二 小 学 校	「自分の考えをもち、進んで活動する児童の育成」	「自分の考えをもち、協力して活動する児童の育成」	「思いや考えを伝え合うことで読みを深める児童の育成」	「思いや考えを伝え合うことで読みを深める児童の育成」	郷土を愛する児童の育成
日 野 第 三 小 学 校	「思考力・表現力を高める算数科の指導」	「思考力・表現力を高める算数科の指導」 ～特別支援教育の視点を通して～	「国語科授業におけるユニバーサルデザインの追究」 ～説明文の読解を通して～	「国語科授業のユニバーサルデザイン」 ～「全員参加」の説明文の授業づくり～	国語科授業におけるユニバーサルデザインの追究 ～物語文の読解を通して～
日 野 第 四 小 学 校	「学ぶ楽しさの実感と自ら学ぶ意欲の向上を目指して」 ー問題解決学習の過程を生かした指導法の工夫ー	「学ぶ楽しさの実感と自ら学ぶ意欲の向上を目指して」 ～問題解決の力を伸ばす指導の工夫～	「学ぶ楽しさの実感と、自ら学ぶ意欲の向上を目指して」 ～算数科における基礎的・基本的な知識・技能の習得を図る指導法の工夫～	「学ぶ楽しさの実感と、自ら学ぶ意欲の向上を目指して」	あいさつが通い合い、笑顔があふれる子どもをめざして
日 野 第 五 小 学 校	「根拠をもとに考え、話し合える子の育成」	「根拠をもって考え、話し合える子の育成」	「子供が生き生きと学習する算数授業」	「子供が生き生きと学習する算数授業」	「子供が生き生きと学習する算数授業」 ～子供の問いと共有を大切にしてい～
日 野 第 六 小 学 校	「学び・考え・発信する授業の創造」 ー思考力を育む学習指導の工夫ー	「学び・考え・発信する授業の創造」 ～思考力を育む学習指導の工夫～	「学び・考え・発信する授業の創造」 ～確かな書く力を育む学習指導の工夫～	「学び・考え・発信する授業の創造」 ～確かな書く力を育む指導法の工夫～	「学び・考え・発信する授業の創造」 ～「話すこと・聞くこと」の能力を育てる学習指導の工夫～
潤 徳 小 学 校	「聞こう！話そう！」進んで伝え合おうとする児童の育成	「伝え合う力を高める指導の工夫」 ～国語科「話す・聞く」を通して～	「伝え合う力を高める指導の工夫」 ～国語科を通して～	「できた！楽しい！もっと知りたい！」	「分かった！楽しい！もっと知りたい！」 ～数学的な思考力・表現力を育てる指導の工夫～
平 山 小 学 校	「診断・補充教材による完全習得と発表・討議で高める数学的な思考力」	「21世紀にふさわしい学びの環境とそれに基づく学びの姿」の実現	「21世紀にふさわしい学びの環境とそれに基づく学びの姿」の実現	「新たな学び」と新設教科「行きぬく科」の実践	防災を中心とした関連する指導内容を統合・追加・再編成して、未来へ生き抜く力の基盤となる基礎的・基本的な知識・技能を定着させるとともに、主体的・協働的・創造的に行動する態度を育成するための学び方の変革を図り、新たな教科等の枠組を構築する研究開発。
日 野 第 八 小 学 校	「コミュニケーション能力を高め、豊かに伝え合う子の育成」	「健康でたくましい子供の育成 ～体育科・器械運動領域を通して～」	「自分の思いや考えをもち、互いに伝え合う子の育成」 ～話すこと・聞くことを通して～」	「自分の思いや考えをもち、互いに伝え合うことができる子の育成」 ～国語科における話すこと・聞くことを通して～」	深く考え、最後までやり抜く力を育てる指導法の工夫
滝 合 小 学 校	「コミュニケーションを楽しむ子供の育成」	「言語活動の充実を目指して」	「自ら考え、目的や場面に応じて進んで表現できる子どもの育成」 ～教科等の学習・日常生活の中の言語活動の充実～	「自ら考え、目的や場面に応じて表現できる子供の育成」 ～教科等の学習・日常生活の中の言語活動の充実～	自ら学び、自ら感じ、表現できる子供の育成 ～地域教材と伝統文化に触れる活動を通して～
日 野 第 七 小 学 校	「科学的に考える子を育てる指導のあり方」 ～理科・生活科の学習を通して～	「大切なわたし 大切なみんな」 ～自分や他を大切にする子の育成を目指して～	「大切なわたし、大切なみんな」 ～自分や他を大切にする子の育成を目指して～	「心と体の健康づくり」	豊かな心・元気な体、健やかに育つ七小の子供
南 平 小 学 校	「学校農園活動を生かして人・自然・社会と主体的にかかわる児童の育成」	「人・自然・社会と主体的にかかわる児童の育成」 ～学校農園活動を通して～	「基礎・基本の定着を目指して」 ～活用できる力をつけるために～	「基礎・基本の定着を目指して」 ～活用できる力をつけるために～	言語活動を通して思考力・表現力を伸ばす算数科の学習活動の工夫
旭 が 丘 小 学 校	「自然や人とのかわり合いを大切にしてい 自ら学ぼうとする児童の育成」	「自分の考えを伝え合い、学びを深める学習指導の工夫」	「伝え合う力を高める学習指導の工夫」	「体をきたえる子供の育成（体育）」	体をきたえる子供の育成
東 光 寺 小 学 校	「思考力を育てるための指導法の工夫・改善」	「思考力を育てるための指導法の工夫・改善」	「思考力を育てるための指導法の工夫・改善」	「運動の楽しさやできる喜びを味わうことができる体育学習」	運動の楽しさや喜びを味わえる体育学習 ～器械運動の学習を通して～
仲 田 小 学 校	「進んで考えを伝え合う児童の育成ー発言が豊かに広がる授業を目指してー」	「すすんで考えを伝え合う児童の育成」	感性を働かせ、自分の思いを豊かに表現できる児童の育成 ～書くことを中心に～	「元気いっぱい 運動大好き 仲田っ子」	元気いっぱい 運動大好き 仲田っ子
夢 が 丘 小 学 校	「総合の系統的な指導軸の完成・生活科と総合の連携とは」	算数の指導法について「見通しをもって、筋道をたてて考え、表現する能力を育てる指導法の工夫」	筋道を立てて考え、表現する能力を育てる指導法の工夫	「筋道を立てて考え、表現する能力を育てる指導の工夫」	運動の楽しさや喜びを味わいながら、体力を向上させる体育学習
七 生 緑 小 学 校	「とともに学び、ともに生きる子どもの育成」 ー地域に根ざした学習を通してー	「とともに学び、ともに生きる子どもの育成」 ～地域に根ざした学習を通して～	「書くこと」を通して、自分の考えを深める子の育成～国語科及び各教科における「書くこと」の充実と活用～	「言語活動を通して、自分の考えを深める子供の育成 ～国語科及び各教科における「書く活動」の充実と活用～」	めあてをもって学習に取り組み、自分の考えを深める児童の育成

研究事業実施状況（研究主題）

	平成22年度	平成23年度	平成24年度	平成25年度	平成26年度
日 野 第 一 中 学 校	「規範意識を高め、学ぶ意欲を引き出す指導方法の工夫」 －特別支援教育の視点を含めて－	「不登校生徒の対応について」	「配慮を必要とする生徒へのアプローチの仕方」	「特色のある学校づくりのための工夫」	学力向上を目指した学習指導の在り方について
日 野 第 二 中 学 校	「教育環境の改善」	「新教育課程完全実施における研究」 「コンピュータ等の教育機器の活用」	「学習指導要領完全実施における研究」	「ユニバーサルデザインの視点を取り入れた授業改善」 ～学力の定着と向上～	ユニバーサルデザインの視点を取り入れた授業改善 ～学力の定着と向上～
七 生 中 学 校	「確かな学力の育成を目指して」 －基礎・基本の着実な定着を図る－	「確かな学力の育成を目指して」 －「書く」ことの指導を通して基礎・基本の定着を図る－	「発達支援の観点に基づく心の教育の推進」	「授業のユニバーサルデザイン」 ～すべての子にとって「わかる」「できる」授業を目指して～	授業のユニバーサルデザイン ～すべての子にとって「わかる」「できる」授業の確立～
日 野 第 三 中 学 校	「特別な支援を要する生徒への配慮をふまえた授業Ⅱ」 －教育のユニバーサル・デザインに向けて－	「ユニバーサルデザインの視点をもって生徒をたくましく育てる教育活動」 －システム化・構造化・パターン化を目指して－	「ユニバーサルデザインの視点をもって生徒をたくましく育てる教育活動」 －個々のバリアの打破を目指し、成功体験から成長体験へ－	「学力向上を目指した授業のユニバーサルデザイン化に向けて」	学力向上を目指した授業のユニバーサルデザイン化に向けて －理解から活用へ－
日 野 第 四 中 学 校	「新教育課程完全実施に向けた学校力の向上」	「人権尊重を基調とした生徒理解と学力の向上」	「人権尊重を基調とした生徒理解と授業力向上」 「保護者や地域と連携した特色ある学校づくり」	「生徒理解を深めた上での指導方法の工夫」	ユニバーサルデザインを基にした、生徒の興味・関心を高める授業の工夫と改善
三 沢 中 学 校	「特別支援教育の対象者に対する共通理解と指導方法の確立」 「基礎・基本の定着を図る授業の改善－ＩＣＴを活用した授業研究－」	「特別支援教育の改善・充実」 「基礎的・基本的事項の定着と学力の向上」	「特別支援教育の改善・充実」 「基礎的・基本的事項の定着と学力の向上」	「ユニバーサルデザインに基づいた指導の研究と実践」 「基礎的・基本的事項の定着と学力の向上」	自他を尊重し、自ら考え表現できる、心豊かな生徒を育む道德教育の充実
大 坂 上 中 学 校	「ＩＣＴを活用した授業力の向上」	「ＩＣＴを活用した授業力の向上」 「特色ある教育活動（小中連携・特別支援教育 他）」	「授業力の向上（「ＩＣＴの活用）」 「特色ある教育活動（特別支援教育・小中連携教育）の推進」 「安全教育の推進」	「小中連携教育実践研究」	○特色ある教育活動（小中連携教育・特別支援教育）の推進 ○生活指導の充実 ○授業力の向上に向けて
平 山 中 学 校	「個に応じた指導の充実と学力の向上」	「自己理解と自立を促す教育活動」 －キャリア教育の視点に立った授業づくり－	「読み解く力・書く力を中心にした言語活動の充実」 ～思考力・判断力・表現力を育てるために～	「すべての生徒の学力向上を目指した授業改善」 ～授業のユニバーサルデザインを通して～	これからの道德教育 ～人・もの・こととかかわりの中で道德教育を考える～

ひのっ子エコアクション各校の取組み例

小学校	平成22年度	平成23年度	平成24年度	平成25年度	平成26年度
日野第一小学校	毎月、エコアクションチェックシートを記入し、エコについての振り返りを実施。 緑のカーテン実施。 給食・掲示委員会が、毎月残飯の少ないクラスに賞状による表彰を実施。	子どもまつりのテーマを「エコで楽しいー小まつり」とし、校内新聞などを通じて各クラスの準備でなるべくゴミが出ないようにした。 緑のカーテン実施	清掃時の水拭きは、バケツに水を溜めて使用した。また、絵の具や習字道具を洗う際も、たらいやペットボトルの中で洗うよう心掛けた。 月末にエコアクションチェックシートの記入を実施した。 緑のカーテン実施。	使わない水や電気はこまめに消すようにする。図工などで作品作りをするときは、余った面用紙はリサイクルできるようにする。掃除で水拭きを行う際は、バケツに水をためる。 緑のカーテン実施（あさがお）	こまめに電気を消したり紙の再利用を徹底した。 給食は残菜ゼロを目指した。 代表委員会では、子どもまつりを行う際に、折り紙などの景品は出さないこと、ゴミの不出い遊びを考えることを提案し、全児童に呼びかけた。
日野第二小学校	日野二小環境方針を作成し、エコ活動を推進。 一週間を通して全クラスの残菜調査を行い、全校に発表。 年間の光熱水費使用量をグラフにして掲示。 緑のカーテン実施。	節電を呼びかけるポスターの掲示や放送による啓発を行った。毎月、生活安全朝会において、ゴミ・落ち葉拾いと分別を実施した。 緑のカーテン実施	学期に1回全学級で食育指導を実施して、給食室へ残菜が無く食缶を返却できた学級には、翌日の給食時に「かっぱ賞」の賞状を届けるようにした。 蛍光灯スイッチに色分けしたシールを貼り節電に繋げた。 緑のカーテン実施。	毎月、生活安全朝会にて、ごみ・石・落ち葉拾いを実施した。児童自身で畑で育てた野菜を給食で提供した。 節電を呼び掛けるポスターの掲示や放送による啓発を行った。 緑のカーテン実施（ツルレイシ、キウリ）	残菜を減らすよう努力した。給食委員会では給食を残さず食べることを呼びかけ、残菜調べを行った。 保健委員会では、節水について啓発するポスター掲示を行い、意識づけを行った。
日野第三小学校	学期毎にエコアクションチェックカード記入し、エコ活動を推進。 中庭の緑化整備を実施し、自然の大切さを学んだ。 緑のカーテン実施。	清掃の時、バケツに水をためて、ゆすぐように声を掛けた。休み時間には、各教室の電気の消灯を心掛けた。トイレは使用する時だけ電気をつけた。節電・節水、ゴミの分別、紙の再利用、給食の残量を減らす。 緑のカーテン実施	安全指導朝会（月1回月曜日）で、エコについての話をした。教員棚を作り整理整頓した写真を掲示し、教員をしっかりと戻し物を大切にした。 学期末にエコチェックシートの記入を実施した。 緑のカーテン実施。	ごみの分別、節電・節水、残量(給食)を減らす。両面印刷、ペットボトルキャップの回収、エコチェックシートにより、学期の終わりに個人の取り組みをチェックする。 安全指導朝会で、整理整頓についての話をし、整理整頓が物を大切にすることにつながることを周知する。緑のカーテン実施（ひょうたん）	エコ係を作り、係活動として、常にゴミの分別、節電、節水等を意識させた。 教員棚を作り、整理整頓した写真を掲示し、教員をしっかりと戻し物を失くさず大切に使うことを意識付けした。
日野第四小学校	エコアクション自己評価を毎月実施。 給食の残菜ゼロ運動の実施。 多摩川での「生物と環境」の学習により現在ある自然環境の保護を推進。 緑のカーテン実施。	1.環境委員が節電のポスターを作成し掲示した。 2.休み時間始まりの放送で、節電の呼びかけを行った。 3・休み時間に、看護当番の教員が節電に取り組みているか見回りをした。 緑のカーテン実施	紙芝居を用いた栄養指導を実施したり、落ち葉の堆肥化を教職員と児童と一緒に実施した。 緑のカーテン実施	チェックリストを活用し、教員自らが行動評価を行った。 ごみ減量の出前授業を受けて、裏紙の活用・ごみの分別が以前より徹底された。 「バババク大作戦」という栄養士による栄養指導を受けて残菜量が減った。 緑のカーテン実施（朝鮮ひるがお）	年間を通してチェックリストを使い、節電、節水、紙の節約について意識づけに取り組んだ。 美化委員会で、ゴミの分別を働きかけ、週に1回各教室の分別状況を確認した。 給食委員会は、残菜を減らすことを全校朝会やポスターで呼びかけた。
日野第五小学校	給食の残菜ゼロ運動の実施。 落葉の堆肥化等により、廃棄物や無駄をなくす活動を実施。	東日本大震災で計画停電等発生したとき、被災地の方々を思って電灯を消し、不自由さを味わうことを通して電灯をはじめとする生活インフラの重要性を理解した。ごみ分別ポスター作製を通して分別すれば資源になることを学習した。 緑のカーテン実施	5年生の水稲も米作りで、餅をついて食べるだけでなく、縄を編み、稲藁利用に挑戦した。この活動を通して、捨てられていたものでも、再び利用できる「リユース精神」を学んだ。 緑のカーテン実施。	水道、電気の無駄遣いを減らすために、節水・節電に心掛けた。ごみ減量の出前授業を受けた後、給食の残飯が減った。また、ごみの分別が以前より、徹底された。 緑のカーテン実施（ゴーヤ、へちま）	電気消し係等、エコに関する取り組みを行う係を作り、子どもたちにエコについて常に意識させるようにした。 自分の持ち物に名前を書いたり、落とし物を減らすことを声かけすることで物を大切にすることを意識を持たせた。
日野第六小学校	全校朝会で、CO2削減に関するパワーポイント発表を実施。 不要なものを再利用し、葉山子作りを実施。 エコアクションチェックカードを活用した啓発活動。 緑のカーテン実施。	・職員室のエアコンの使用制限。夏場の湯沸かしボット使用制限。 ・節電の徹底。（教室の窓際は消す。） ・節電、節水、リサイクルを呼びかける表示の充実。 ひのっ子エコアクションチェックシートで振り返る。江戸時代のリサイクルを学ぶ。不用品を利用してウォールポケットの作製の実施。 緑のカーテン実施	校内ごみバケツのふたに「燃える・燃えない」の色を使った表示の明確化、リサイクル庫の「私物ごみ禁止、分別の徹底」等の表示の明確化を実施した。 緑のカーテン実施。	「ひのっ子エコアクション」のチェックカードを用意して毎月、取り組み活動を行った。 緑化協会より苗をいただき、多種の緑のカーテンを試みた。パッションフルーツは初めてだったので育つか心配したが、育つスピードが遅く時期は少し遅いものの、よく繁った。	草取り、石・落ち葉拾いを実施した。拾った落ち葉で肥料作り。自分の持ち物に記名するよう繰り返し指導した。 1年生で、給食の残菜を減らすためにシールをこ褒美にして取り組みんだ(クラスで残菜ゼロになったらシール等)。
潤徳小学校	米作り学習後、藁は葉山子やどんど焼きで使用する等のリユース実施。 エコ朝会による全校へのエコ活動の呼び掛け実施。 緑のカーテン実施。	エコ委員会で温暖化や食べ残しによる理め立ての問題と解決策について話し合う時間を多く設けた。 緑のカーテン実施	目標を決めて、ペットボトルキャップ回収を実施した。エコ委員が、朝会でワクチンになる話をしたり、登校時に昇降口にペットボトル回収袋を持って呼び掛けを行った。 緑のカーテン実施	リサイクル(5R)のポスターによる呼びかけを行った。 ペットボトルキャップの回収を行った。児童の関心が高く、去年より、1万1000個多く回収することができた。 5学年において、社会科の授業で環境新聞づくりを行った。 緑のカーテン実施（へちま、ゴーヤ、ひょうたん）	委員会活動を中心に、ポスターを作って節電を呼びかけたり、ペットボトルキャップの回収を行った。 エコ委員会では、世界の環境問題を全校児童に伝えた。 定期的にビオトープの清掃をし、保全に努めた。
平山小学校	エコ委員会によるエコ川柳の実施。 エコ集会(年2回)によるエコクイズの実施。 ビオトープの手入れと水質チェックの実施。 緑のカーテン実施。	エコ委員会を中心にエコに関する活動を行った。児童から様々なアイデアが出た中で、エコの呼びかけ、紙のリサイクル箱の設置・管理、ポスターの作製を主に行った。エコ集会では、エコクイズやエコの寸劇を発表した。3～6年生では環境移動教室を行い、エコの視点での学習を行った。	エコ委員会中心に、児童から様々なアイデアを出してもらい、節電・節水のチェック、エアコン設定温度チェックを実施した。	エコ委員会では各学級にリサイクルボックスを設置し、紙の分別や再利用を行った。 エコ委員会の児童が休み時間に電気チェックを行い、休み時間の消灯を呼びかけた。 緑のカーテン実施（あさがお、ひょうたん等）	係のポスターを作成する時に裏紙を利用し、紙の使用量削減を心がけた。 エコ委員会で、各学級にリサイクルボックスを設置し、紙の分別や再利用を行った。また、休み時間に教室の電気チェックを行い、休み時間の消灯を呼びかけた。 気候や天候を考慮し、カーテンを開閉したりエアコンの利用を控えたりした。
日野第八小学校	児童会によるエコキャップ回収運動実施。 給食委員会による残菜減量に向けた調査及び取り組み実施。	家庭から回収した使用済み油と給食の揚げパンを揚げた油を混ぜて廃油に転作り、学習発表会で使用する道具を廃材で作った。職員室に電気の使用量を掲示した。 緑のカーテン実施	児童会の活動として、全校で使用済みの割り箸を回収し、なかよしバーナーで野外でのカレー作り)の火おこしに利用した。 コピー機や印刷機に1校当たりにかかる印刷代等を掲示した。	衣類の着脱での温度調節。節水を意識した水道の使い方。ごみの分別について指導した。給食室の見学や調理員の話を聞くことで、感謝の気持ちを持ち、残菜を減らすようにした。 エコキャップや使用済み割りばしの回収をポスターや児童朝会で呼びかけた。	エコキャップや使用済みの割りばしの回収を、ポスターや児童朝会で呼びかけた。 水道の使い方、ゴミの分別について指導した。 学期ごとに数回、落とし物の掲示をした。
滝合小学校	エコをテーマにした「ごみを出さない子ども祭」の実施。 環境委員会によるビオトープバロールや校庭芝生の整備実施。 緑のカーテン実施。	校庭の落ち葉拾いをして堆肥化を実施した。ごみの分別、持ち物への記名を徹底した。 緑のカーテン実施	環境掲示板を作成し、省エネやエコについて定期的に掲示物を変え、啓発を行った。 職員室にも手作りポスターを掲示し、教職員の省エネに対する意識を高めた。 校庭芝生化の整備。 緑のカーテン実施。	校庭の芝生・ビオトープ整備、学期に1回の食育授業、浅川を生かした授業等を実施した。 エコな子ども祭りも3年目となり定着してきた。アイデアを出し合いながら、上手に活動していた。 緑のカーテンの実施（ツルレイシ）	給食委員では、残菜ゼロに向けての献立紹介、各学級の残菜チェックや、節水の呼びかけポスターの作成をした。 芝生を再生させるため、児童・地域・保護者・教職員の毎日の芝生整備。
日野第七小学校	ごみを出さない「七小まつり」の実施。 ごみのシンポジウムに参加し、ごみ減量の劇を披露。 エコ集会の実施。 緑のカーエン実施。	児童集会での節電の呼びかけ、ごみを出さない七小まつりの実施。 エコ集会の実施。廃材や家庭で不要なものを生かした作品展の実施。 緑のカーテン実施	児童朝会で教職員からパワーポイントを使用しエコの講話を実施した。 児童会から節電の呼びかけ実施。 緑のカーテン実施。	4年生が畑で始めたツルレイシの栽培を全体にも広げようとしたところ、さまざまな方面から応援が入り(緑のカーテンになるよう網をつり下げてくれたり、肥料や水やり等を手伝ってくれたり)素晴らしいものとなった。 給食残菜を減らすために、栄養士の呼びかけに応じ、各クラス担任が児童への指導を取り組んだところ、残菜量が減った。	児童集会で、節電や水の無駄遣い防止の呼びかけ。エコ集会の実施。 夏場の節水やエアコンの使用の仕方について教員で共通の理解をし、各学級で呼びかけを行った。
南平小学校	落葉の堆肥化実施。 環境美化委員会による水道や掃除用具の使い方のポスター作成・掲示によるエコ啓発活動。 緑のカーテン実施。	緑のカーテンの取組みによる節電とゴーヤを給食で活用することにより食育の意識が高まった。給食の残飯量を減らす取組みにより食糧を大切にすることを意識が高まった。 緑のカーテン実施	緑のカーテンの取組みによる節電とゴーヤを給食で活用することにより食育の意識が高まった。給食の残飯量を減らす取組みにより食糧を大切にすることを意識が高まった。 緑のカーテン実施。	工作後の紙を集めてリサイクルに入れりようにした。給食を残さず食べるように栄養士からの話をしたり、声をかけたりした。 花を植えた。また、毎月掃除道具入れの点検をして掃除道具が長く使えるように整頓した。ひもをつけるなど修理も行った。 緑のカーテンの実施（ゴーヤ）	扇風機を活用してクーラーの使用を抑えた。 代表委員会では、節水・節電をポスターを作成し呼びかけた。 給食委員会の発表で、給食を残さず食べるよう呼びかけた。 子ども祭りでは、リサイクルを認識してお店作りをするようにした。
旭が丘小学校	月毎にエコ目標を掲げ各学級に貼る、エコポスターを作成する等のエコ啓発活動実施。 日野産大豆プロジェクトの取組みによる給食残菜減量の取組み実施。	1.東日本大震災による原発事故を受けた計画停電を経験したことふまえて「節電」の重要性を考え、全校あげて節電に取り組んだ。 2.「日野産大豆プロジェクトを応援しよう」では、大豆の現状を知り、日野産大豆への関心を高めた。	児童の取り組みは、クラス毎に更に細かくクラスの目当てを考えた取り組みだ。空き教室の消灯、給食の残菜減量等を工夫し、意欲的に取り組めた。 隣接した雑木林を利用した活動により、児童の環境に対する意識を高めた。(残菜の果物を雑木林にくる野鳥のエサにした)	昨年に引き続き、児童のエコアクションや雑木林を利用した活動に取り組む、児童の環境に対する意識向上に努めた。4年生が環境学習についての発表を行った。(11月17日多摩動物園環境フェア、12月4日ビッグサイト) 緑のカーテンの実施（パッションフルーツ等）	生活委員のエコアクションの月間目標に合わせた学級目標を作ることで、エコへの意識向上に努めた。 給食委員会では、給食の残菜調査を実施したり、給食を残さず食べるよう放送・掲示等で啓発した。それでも出た残菜は、雑木林の野鳥のエサにした。 カーテンの開閉、ゴミの分別、電気をこまめに消すことを全学級で指導した。
東光寺小学校	みどりの学び舎応援隊による校庭芝生の整備。 ごみ減量を意識した「E文化祭」の実施。 落葉を利用した堆肥作り及びその堆肥を使用した全校児童による菊の栽培。 緑のカーテン実施。	夏休みの緑と清流ポスターや、5年生の国語でエコに取り組んだ。日野の自然を守ろうとする郷土愛が芽生えている。 緑のカーテン実施	美化委員会がポスター等による呼び掛け、集会で発表することにより節電・節水・ごみの分別の啓発に繋がった。	職員が、節電に気をつけることにより、児童の意識が高まってきた。教室移動時は電気を必ず消すようになった。 児童がいない時間は、職員は職員室で仕事をする。	ゴミ箱の色分け等で、ゴミの分別を徹底した。 食糧問題、ゴミ問題、地産地消に触れながら、給食は残さず食べるよう指導した。 地域の方々と共に野菜作り等をする事により、自分達が住む地域の恵みを感じ取り、誇りを持って環境を守ろうという心が育った
仲田小学校	落葉を利用した堆肥作り。 節電啓発ステッカー、ポスター作製及び掲示。 緑のカーテン実施。	電力消費が著しい7・8・9月に節電のためにするべきことを一冊毎に記入した。 緑のカーテン実施	電力消費が著しくなる前の6月に節電のためにするべきことを一冊毎に記入した。 エコアクションシートを配布し、節電を呼び掛けた結果、昨年度よりCO2を135.4kg削減することができた。 緑のカーテン実施	ぞうきんは水道でめらさずにバケツを利用するようにした。 4年生が図画工作と社会科の授業でごみゼロポスターコンクールに参加した。同時期に市内のグリーンセンターを見学したことで、より一層ごみ減量についての関心・理解が高まった。 緑のカーテンの実施（ニガウリ）	栽培委員会が、学校の畑で野菜を栽培し、給食で調理してもらった。 給食の残菜を減らすため、栄養教諭と連携し、食生活の大切さを学習し、好き嫌いをなくした。 害の道具を調べることで、電気をなるべく使わない環境に優しい生活について学習した。
夢が丘小学校	ごみ減量を意識した「夢小まつり」の実施。 調理員・栄養士の業務内容を学び残菜減量に繋げた。	身近なニュースからエコへの関心を高めることができ、エコチェックシートでは、子ども一人一人が自分で実践できるめあてを立てて、エコ活動に意欲的に取り組むことができた。	栽培環境委員会の企画で、環境に関する校内美化のポスターコンテストに取り組んだ。 児童会でエコキャップ運動に取り組み、資源の有効利用に務めた。 緑のカーテン実施。	リサイクルボックスを各クラスに設置し、リサイクルできる紙を別し、再利用できるようにした。 給食時に、食べられる量に調整することができる「減量・増量タイム」を取り入れたところ、低学年でもよく食べるようになった。 緑のカーテン実施（ツルレイシ）	栽培・美化委員会による緑のカーテン作り 電気のコまめな消灯、リサイクル、ゴミの分別を心がけた 給食は残菜ゼロを目指した。
七生緑小学校	環境委員会によるエコアクション周知の実施やエコ集会で紙などの材料を使用しない「省エネ省資源を呼び掛ける劇」の実施。	5年生の総合的な学習の時間では、フードマイレージや地産地消を取り扱い、栄養士に話を聞いた。給食室や地域の農家の方を取材にした。学習したことを校内に広めて、給食を残さず食べるように呼びかけた。	複数の学年で、空き箱、木片、空き缶など廃材を使用して作品を作る授業に取り組んだ。	環境委員会が中心となり、全校エコアクションに取り組み、集会でエコアクションについて報告した。 給食委員会が、給食を残さず食べることを呼び掛け、学級ごとの残菜調べを行い、集計結果を発表した。複数の学年で、空き箱、木片、空き缶など廃材を使用して作品を作る授業に取り組んだ。	環境委員会で、「開けたら閉める」プレートを各教室のドアに取りつけ、ドアの開けっぱなしによる電気の無駄遣いを防ぐ取り組みを行った。 家庭からレジ袋を持ち寄り、ゴミ袋として再利用した。 残菜を減らすため、食育で命や食材の大事さを学習した。

(中学校)

	平成22年度	平成23年度	平成24年度	平成25年度	平成26年度
日野第一中学校	美化委員会によるごみの分別、花いっぱい運動の実施。 生徒会によるエコキャップ回収。 自然科学部による「環境学習すごろくゲーム」作製、緑のカーテン実施。	①1年生は昨年度作製した「環境学習すごろくゲーム」「緑のカーテン」を中心に環境問題の意識を高める学習活動を実施した。 ②臨時のエコ委員会を行い、「節電エネルギー節約」に取り組んだ。 緑のカーテン実施	明星大学、日本大学と「緑のカーテン」環境緩和効果の定量的測定を2日間3回実施した。 緑のカーテン実施。	23、24年度に明星大学、日本大学と「緑のカーテン」環境緩和効果の夏休中の定量的測定を実施し、そのデータをもとに、自然科学部15名と学習会をやった。緑のカーテン実施(モミジ・ハルガオ) エコキャップ回収、地域クリーン作戦	美化委員会を中心として各学級の照明・冷暖房の節電省エネルギー対策をした(エアコンのフィルター掃除等) 自然科学部による緑のカーテンの育成 エコキャップ回収、地域クリーン作戦
日野第二中学校	生徒会によるエコキャップ回収。 「食のプログラム」実施による残菜減量の取組み。	節水、古紙回収、裏紙再利用・節電。ペットボトルのキャップ集め。	普通教室の消灯だけでなく、トイレの電気消灯についても、教員・生徒に呼びかけを実施した。 ペーパーレス職員会議の実施。	ペットボトルキャップ集め、節電・節水の呼びかけ、エアコン使用簿の記入を実施した。緑のカーテンの実施（あさがお、キウリ）	生徒会によるペットボトルキャップ回収の実施。 給食の残菜を減らすことを心がけた。 節電・節水の徹底。
七生中学校	生徒会によるエコキャップ回収。 各クラスのエコ係による節電チェックの実施。 美化委員会によるごみの分別点検実施。	昨年度に引き続き1年生は「CO2減アクション月間」に取り組む、節電や節水、ごみの分別等々の大切さがわかり、さらに意識が高まった。 緑のカーテン実施	栄養士が給食時に栄養指導を行い残菜減量に繋がった。 節電・節水・リサイクルについてチェックシートを使い省エネ意識を高めた。 緑のカーテン実施。	再生紙を職員資料で利用。教室巡回時に電気の消灯などの活動を行った。 牛乳の飲み残しを減らすキャンペーン運動をした結果、牛乳についての関心が高まり、キャンペーン時以外でも飲み残しが減った。	生徒会によるエコキャップの回収。 緑のカーテン。 美化委員会によるごみの分別点検実施。
日野第三中学校	CO2削減調査の実施(1年生対象)。 生徒会によるエコキャップ回収、ごみの分別実施。 緑のカーテン実施。	教室の窓側2列の電気を消す。廊下の電気を消す。ごみの分別、ペットボトルキャップ集め。 緑のカーテン実施	CO2削減アクション月間に1学年全体で家庭での省エネ活動に取り組む、削減したCO2量を記録した。	ペットボトルキャップ回収運動、教室の電気の省エネ活動(移動教室の際は消す)、資源リサイクル運動(リサイクルボックスの設置)。 緑のカーテンの実施（ゴーヤ、あさがお、へちま）	エコキャップ運動としてクラス毎に集中して集める期間を設けた。 節電、節水を徹底した。
日野第四中学校	美化委員会によるリサイクル紙回収・分別、節電、リサイクルの呼びかけ。 各クラスで節電等のチェックシートを活用した省エネ啓発活動実施。	積極的かつ日常のリサイクル活動。毎週末、美化委員が各教室で回収されたプリント等を職員室の分別ケースに仕分けし、印刷できる用紙は再利用し活用できた。また、リサイクルできる物品を積極的に生徒が仕付けた。	美化委員会による美化点検シートの活用、節電・ごみの分別・リサイクルの呼び掛けを実施した。 各クラスチェックシートを用いて、省エネを意識させた。	美化委員会が中心となり移動教室時の消灯、紙の分別に取り組んだ。 給食委員が給食の残飯を少なくするために、残飯の計量を各クラスで行った。	教室移動時の消灯を励行し、節電を心がけた。 美化委員会で、美化点検シートの活用、節電、ゴミの分別、リサイクルの呼びかけを行った。 生徒会で、クリーン作戦(ゴミ・落ち葉拾い)の企画、参加呼びかけを行った。
三沢中学校	美化委員会による紙類の収集・リサイクルの実施。 落葉、牛糞を使用した有機農業の実践。	節電の取組み(夏季前年度比15%削減) 緑のカーテン実施	日常的な教室の節電、扇風機の入切を委員会の活動として定着化。 美化委員会によるエコチェック表の記入。	美化委員会を中心に、節電・節水の呼びかけを行った。 毎週金曜日のごみ捨てを、学級ごとでく学年で収集し、ごみ袋の削減に努めた。	紙のリサイクルボックスの設置。 晴れの日の窓側電気の消灯の徹底。
大坂上中学校	緑のカーテン実施。 各クラスでCO2削減チェックシート記入による省エネ啓発活動実施。 エコバック作製。	節電についてみんなで考えてできることを実施。トイレに節電のシールを貼った。職員室のエアコンのところに設定温度のシールを貼った。 緑のカーテン実施	給食委員会による「牛乳をもっと飲もうキャンペーン」の実施により、牛乳の残り本数の集計、残り本数が少なかったクラスへの表彰を行った。 CO2削減アクション月間チェックシートの集計。エコたわし作製。 緑のカーテン実施。	牛乳の残り本数を減らすために、いくつかのクラスを抽出し、ストローを利用する試みを行った。 教室や特別教室などの節電の呼びかけ(電気のスイッチを切るなど)を行った。	節電係を決め、電気のスイッチ、空調の管理(窓の開閉等)、エアコンのスイッチを管理させる取り組みをした。 エコキャップとインカートリッジの回収。 節水・ゴミの分別の徹底。
平山中学校	エコバック作製。 CO2削減チェックシート記入による省エネ啓発活動実施。	生徒会が主催したエコキャップ回収運動。昇降口でキャップ回収等が目目でわかる透明の大きな回収容器を設置し、生徒会新聞等で呼びかけを行った。教室の窓側の電気を消す。移動の際の消灯の徹底等の節電の取組み。 緑のカーテン実施	1年生を対象に給食の栄養士の食育指導を行った。 教職員と落ち葉の堆肥化を実施した。 生徒会がエコキャップ回収運動を実施。昨年同様、透明の回収容器設置、生徒会新聞等の呼びかけにより48kgを回収し、24人分のワクチンが購入できた。	美化委員会によるごみの分別・減量化の呼びかけを行った。 生徒会では、エコキャップとインカートリッジの回収活動の呼びかけを行った。 担任・委員の呼びかけによる節電などの省エネ活動を実施した。	休み時間や移動教室の際の扇風機や電気の消灯の徹底。 エアコン稼働チェックシートの使用。

※平成18年度より事業実施

中学校卒業者の進路状況（翌年度 5.1現在）（人）

卒業年度	男女別	卒業者数	進 学 者						専修学校等	就職者	無業者等	死亡・不詳	（再掲・就職者のうち）		
			高校（全日制）	高校（定時制）	高校（通信制）	高専	特別支援学校	計					高校（定時制）	高校（通信制）	専修学校等
平成22年度	総数	1,278	1,146	63	30	7	16	1,262	6	-	10	-	-	2	-
	男	649	576	32	16	6	13	643	3	-	3	-	-	2	-
	女	629	570	31	14	1	3	619	3	-	7	-	-	-	-
平成23年度	総数	1,287	1,116	62	37	19	24	1,258	12	2	15	-	-	2	-
	男	641	533	33	22	14	17	619	6	2	14	-	-	2	-
	女	646	583	29	15	5	7	639	6	-	1	-	-	-	-
平成24年度	総数	1,351	1,223	64	23	6	21	1,337	9	-	5	-	-	2	-
	男	684	598	40	14	6	15	673	7	-	4	-	-	2	-
	女	667	625	24	9	-	6	664	2	-	1	-	-	-	-
平成25年度	総数	1,382	1,234	65	31	16	17	1,363	12	-	7	-	-	-	-
	男	710	624	40	10	15	10	699	8	-	3	-	-	-	-
	女	672	610	25	21	1	7	664	4	-	4	-	-	-	-
平成26年度	総数	1,430	1,288	54	40	22	14	1,418	6	2	4	-	-	1	-
	男	758	655	35	29	18	11	748	4	2	4	-	-	1	-
	女	672	633	19	11	4	3	670	2	-	-	-	-	-	-

市立幼稚園就園奨励費補助事業

(園児総数は各年度 5.1現在) (人)

	園児総数	申請数	認定数	対象率	減免総額 (円)
平成22年度	363	10	8	2.2%	560,000
平成23年度	340	15	10	2.9%	700,000
平成24年度	337	19	12	3.6%	840,000
平成25年度	347	14	8	2.3%	560,000
平成26年度	314	117	114	36.3%	4,609,700

保育カウンセラー配置事業

(人)

	公私立別	配置園数	配置人数	配置延べ時間
平成22年度	公立	5	4	235.5
	私立	8	6	345.5
平成23年度	公立	5	4	386.5
	私立	8	6	555.5
平成24年度	公立	5	4	368.0
	私立	8	6	542.0
平成25年度	公立	5	4	391.0
	私立	8	6	506.5
平成26年度	公立	5	4	387.0
	私立	8	6	408.0

「選べる学校制度」選択状況（特別支援学級進学者除く）（各年度 4.7現在）

小学校 (人)

入学年度	平成22年度					平成23年度					平成24年度					平成25年度					平成26年度				
学校名	学区 内人 数	希望 者 (増)	他校選 択者 (減)	入 学 者 数	選択率	学区 内人 数	希望 者 (増)	他校選 択者 (減)	入 学 者 数	選択率	学区 内人 数	希望 者 (増)	他校選 択者 (減)	入 学 者 数	選択率	学区 内人 数	希望 者 (増)	他校選 択者 (減)	入 学 者 数	選択率	学区 内人 数	希望 者 (増)	他校選 択者 (減)	入 学 者 数	選択率
日野第一小学校	98	16	23	91	92.9%	83	8	15	76	91.6%	78	11	24	65	83.3%	74	8	20	62	83.8%	91	12	34	69	75.8%
日野第二小学校	109	6	16	99	90.8%	105	14	8	111	105.7%	123	20	19	124	100.8%	119	14	23	110	92.4%	119	15	18	116	97.5%
日野第三小学校	65	3	10	58	89.2%	77	2	13	66	85.7%	62	2	19	45	72.6%	88	6	25	69	78.4%	71	5	18	58	81.7%
日野第四小学校	103	27	10	120	116.5%	98	32	11	119	121.4%	106	36	7	135	127.4%	112	16	13	115	102.7%	107	23	7	123	115.0%
日野第五小学校	49	15	8	56	114.3%	56	15	11	60	107.1%	67	23	20	70	104.5%	74	30	17	87	117.6%	79	35	18	96	121.5%
日野第六小学校	140	8	0	148	105.7%	121	8	2	127	105.0%	97	6	5	98	101.0%	128	14	5	137	107.0%	95	17	10	102	107.4%
潤徳小学校	111	39	10	140	126.1%	119	29	23	125	105.0%	105	32	15	122	116.2%	106	41	13	134	126.4%	113	27	13	127	112.4%
平山小学校	97	4	13	88	90.7%	94	5	15	84	89.4%	74	10	11	73	98.6%	89	12	14	87	97.8%	91	8	22	77	84.6%
日野第八小学校	136	13	8	141	103.7%	134	14	9	139	103.7%	112	15	7	120	107.1%	121	26	6	141	116.5%	120	8	6	122	101.7%
滝合小学校	51	1	8	44	86.3%	58	3	4	57	98.3%	65	1	8	58	89.2%	51	1	8	44	86.3%	72	5	8	69	95.8%
日野第七小学校	94	10	16	88	93.6%	80	5	10	75	93.8%	98	7	11	94	95.9%	96	17	19	94	97.9%	107	9	21	95	88.8%
南平小学校	78	24	9	93	119.2%	91	16	11	96	105.5%	67	22	9	80	119.4%	75	19	9	85	113.3%	73	31	8	96	131.5%
旭が丘小学校	95	5	3	97	102.1%	96	4	8	92	95.8%	104	6	4	106	101.9%	100	5	9	96	96.0%	107	9	13	103	96.3%
東光寺小学校	76	4	5	75	98.7%	64	5	4	65	101.6%	80	7	4	83	103.8%	66	9	10	65	98.5%	85	8	4	89	104.7%
仲田小学校	88	2	31	59	67.0%	87	1	23	65	74.7%	80	5	35	50	62.5%	73	4	16	61	83.6%	74	8	23	59	79.7%
夢が丘小学校	60	7	5	62	103.3%	53	9	4	58	109.4%	47	3	2	48	102.1%	53	5	6	52	98.1%	48	8	2	54	112.5%
七生緑小学校	95	5	14	86	90.5%	87	8	7	88	101.1%	62	2	8	56	90.3%	85	3	17	71	83.5%	85	3	6	82	96.5%
計	1,545	189	189	1,545	-	1,503	178	178	1,503	-	1,427	208	208	1,427	-	1,510	230	230	1,510	-	1,537	231	231	1,537	-

中学校 (人)

入学年度	平成22年度					平成23年度					平成24年度					平成25年度					平成26年度				
学校名	学区 内人 数	希望 者 (増)	他校選 択者 (減)	入 学 者 数	選択率	学区 内人 数	希望 者 (増)	他校選 択者 (減)	入 学 者 数	選択率	学区 内人 数	希望 者 (増)	他校選 択者 (減)	入 学 者 数	選択率	学区 内人 数	希望 者 (増)	他校選 択者 (減)	入 学 者 数	選択率	学区 内人 数	希望 者 (増)	他校選 択者 (減)	入 学 者 数	選択率
日野第一中学校	187	21	37	171	91.4%	215	14	42	187	87.0%	221	17	49	189	85.5%	231	20	39	212	91.8%	241	21	27	235	97.5%
日野第二中学校	137	14	47	104	75.9%	115	16	50	81	70.4%	135	20	38	117	86.7%	136	40	48	128	94.1%	140	50	46	144	102.9%
七生中学校	124	33	17	140	112.9%	121	38	19	140	115.7%	151	34	27	158	104.6%	125	46	19	152	121.6%	123	43	15	151	122.8%
日野第三中学校	91	20	17	94	103.3%	80	73	13	140	175.0%	81	52	13	120	148.1%	66	63	13	116	175.8%	66	62	4	124	187.9%
日野第四中学校	211	12	11	212	100.5%	212	24	5	231	109.0%	239	23	8	254	106.3%	225	18	7	236	104.9%	235	12	19	228	97.0%
三沢中学校	249	42	25	266	106.8%	283	32	61	254	89.8%	267	48	43	272	101.9%	302	29	62	269	89.1%	272	13	58	227	83.5%
大坂上中学校	223	23	19	227	101.8%	248	26	25	249	100.4%	203	15	28	190	93.6%	211	9	46	174	82.5%	199	10	56	153	76.9%
平山中学校	92	16	8	100	108.7%	87	11	19	79	90.8%	95	13	16	92	96.8%	85	18	9	94	110.6%	96	20	6	110	114.6%
計	1,314	181	181	1,314	-	1,361	234	234	1,361	-	1,392	222	222	1,392	-	1,381	243	243	1,381	-	1,372	231	231	1,372	-

学校図書館図書保有数
小学校

(冊)

	平成22年度	平成23年度	平成24年度	平成25年度	平成26年度
日野第一小学校	8,827	9,266	9,493	9,912	10,296
日野第二小学校	10,242	10,633	10,862	11,185	11,458
日野第三小学校	10,225	10,596	10,782	10,177	10,161
日野第四小学校	10,079	10,148	10,180	9,024	9,242
日野第五小学校	7,345	7,586	7,820	8,047	8,047
日野第六小学校	8,542	8,819	9,021	9,212	9,306
潤徳小学校	11,282	11,334	11,523	11,654	11,913
平山小学校	10,200	11,773	11,863	11,472	11,350
日野第八小学校	11,279	12,575	12,090	11,592	11,795
滝合小学校	9,522	9,742	9,840	9,570	9,957
日野第七小学校	11,739	10,984	10,578	10,689	11,005
南平小学校	9,706	9,707	9,639	9,825	10,073
旭が丘小学校	13,097	13,329	11,879	11,893	11,216
東光寺小学校	10,551	10,760	9,166	9,389	9,590
仲田小学校	9,011	9,035	9,112	9,204	9,221
夢が丘小学校	10,354	10,634	10,820	11,081	11,312
七生緑小学校	10,338	10,571	10,846	10,702	10,593
合計	172,339	177,492	175,514	174,628	176,535

中学校

	平成22年度	平成23年度	平成24年度	平成25年度	平成26年度
日野第一中学校	12,483	13,028	12,881	13,095	13,380
日野第二中学校	12,057	12,094	12,100	12,118	12,387
七生中学校	11,152	11,248	11,137	11,017	11,119
日野第三中学校	10,300	10,258	10,365	9,864	9,644
日野第四中学校	14,268	14,516	13,614	13,797	14,000
三沢中学校	10,687	10,789	10,715	11,181	11,137
大坂上中学校	9,581	9,922	9,940	10,955	11,191
平山中学校	12,879	13,154	13,121	13,299	13,528
合計	93,407	95,009	93,873	95,326	96,386

学校図書館図書貸出数及び児童・生徒一人あたりの貸出数
小学校

(冊)

	平成22年度		平成23年度		平成24年度		平成25年度		平成26年度	
	貸出数	一人あたり	貸出数	一人あたり	貸出数	一人あたり	貸出数	一人あたり	貸出数	一人あたり
日野第一小学校	8,251	19	9,484	22	10,358	24	9,535	22	14,479	34
日野第二小学校	24,393	35	27,319	39	25,799	36	24,665	36	24,682	36
日野第三小学校	14,669	42	19,028	53	20,605	60	20,999	59	20,098	56
日野第四小学校	13,336	19	11,708	16	15,592	21	13,769	18	16,204	21
日野第五小学校	9,291	23	8,851	22	13,865	35	11,003	26	13,120	28
日野第六小学校	27,728	33	31,380	37	28,519	36	26,106	33	23,985	31
潤徳小学校	33,223	39	31,031	39	34,717	44	28,716	36	30,132	39
平山小学校	13,935	29	13,444	26	14,947	30	12,943	26	14,115	27
日野第八小学校	37,398	42	32,516	37	38,136	45	35,017	42	31,423	40
滝合小学校	10,869	35	11,585	37	11,143	34	10,261	32	9,774	30
日野第七小学校	25,116	48	17,290	35	24,749	49	23,062	45	26,638	50
南平小学校	25,147	43	24,235	42	23,745	43	25,287	46	29,343	54
旭が丘小学校	25,624	43	26,340	45	25,550	44	31,375	54	35,851	61
東光寺小学校	20,591	39	17,532	37	17,365	37	15,046	33	15,877	35
仲田小学校	13,034	37	11,766	32	11,156	30	12,063	32	13,547	36
夢が丘小学校	15,227	44	13,688	39	13,697	41	11,198	34	12,471	37
七生緑小学校	15,175	35	17,587	40	15,647	36	13,110	31	15,906	35
合 計	333,007	36	324,784	35	345,590	38	324,155	35	347,645	38

*一人あたりの貸出数：（貸出数÷在籍児童数）で算出しています。

中学校

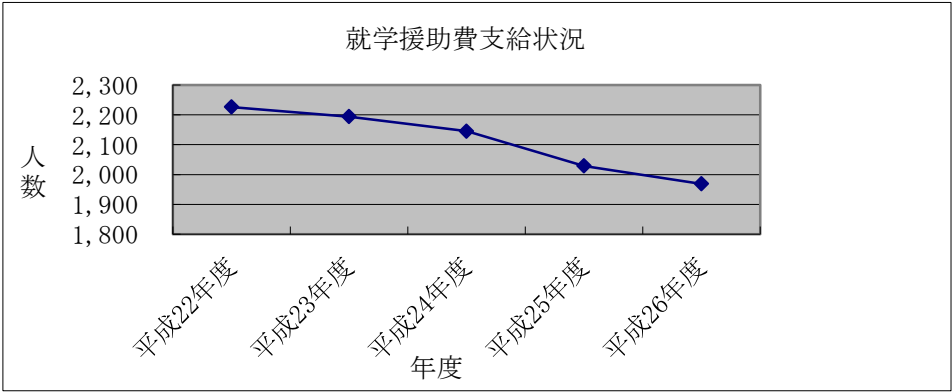
	平成22年度		平成23年度		平成24年度		平成25年度		平成26年度	
	貸出数	一人あたり	貸出数	一人あたり	貸出数	一人あたり	貸出数	一人あたり	貸出数	一人あたり
日野第一中学校	924	2	877	2	824	2	1,160	2	1,684	3
日野第二中学校	1,759	6	2,011	7	1,931	6	2,390	7	2,070	5
七生中学校	1,815	4	1,953	4	2,278	5	1,377	3	1,643	4
日野第三中学校	2,284	10	2,549	8	3,078	9	2,310	6	3,208	9
日野第四中学校	2,959	5	3,826	6	3,747	5	3,042	4	2,688	4
三沢中学校	3,054	4	3,230	4	2,786	3	2,349	3	2,737	4
大坂上中学校	3,868	6	4,200	6	3,178	5	1,210	2	1,669	3
平山中学校	2,177	7	1,864	7	1,212	5	1,400	5	1,226	4
合 計	18,840	4	20,510	5	19,034	5	15,238	4	16,925	4

*一人あたりの貸出数：（貸出数÷在籍生徒数）で算出しています。

就学援助費支給状況

(人)

	小学校			中学校			合計
	就学援助費 (要保護)	就学援助費 (準要保護)	小計	就学援助費 (要保護)	就学援助費 (準要保護)	小計	
平成22年度	75	1,360	1,435	52	739	791	2,226
平成23年度	76	1,278	1,354	47	793	840	2,194
平成24年度	67	1,243	1,310	53	782	835	2,145
平成25年度	62	1,161	1,223	53	753	806	2,029
平成26年度	64	1,147	1,211	37	721	758	1,969



特別支援教育就学奨励費支給状況

(人)

	小学校	中学校	合計
平成22年度	91	18	109
平成23年度	90	15	105
平成24年度	98	17	115
平成25年度	101	23	124
平成26年度	117	28	145

